

地域のアイデンティティとシビック・プライドを強化する せとうち讃岐ジオパーク構想推進シンポジウム



讃岐平野の原風景である扇状地に広がるため池とおむすび山とうどん店、日本で初めて国立公園に指定された備讃瀬戸の海と島の幸は、大地（地球）の大変動の産物です。大地（ジオ）の成り立ちから、ここにしかない地域の食文化の成り立ちと魅力を発見・発信するジオ・ガストロノミーは、地域のアイデンティティとシビックプライドを強くします。本シンポジウムでは、せとうち讃岐ジオ・ガストロノミーによる香川県のブランディングとせとうち讃岐ジオパーク構想の推進を目指します。

プログラム

- 13:30-13:35 主催者挨拶 上田夏生 (香川大学学長)
13:35-13:45 来賓挨拶 池田豊人氏 (香川県知事)
13:45-14:00 活動報告 長谷川修一 (香川大学特任教授・
せとうち讃岐ジオパーク構想推進準備委員会)
14:00-15:00 基調講演 ジオ・グルメの聖地香川を目指して
巽好幸氏 (ジオリブ研究所所長)

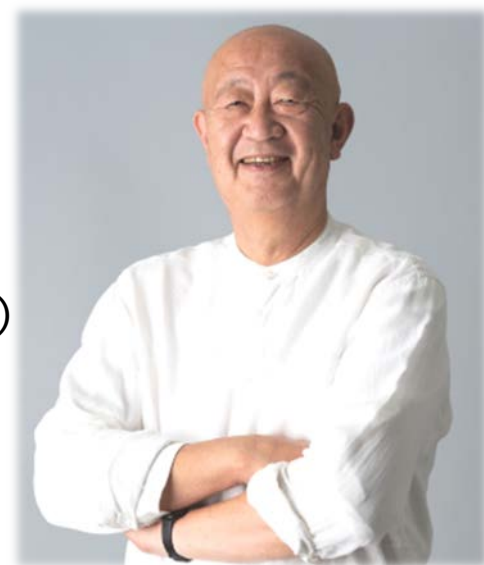
(休憩)

- 15:10-16:50 パネルディスカッション
地域のアイデンティティとシビック・プライドを強化する
せとうち讃岐ジオパーク構想の推進

コーディネーター：長谷川修一 (香川大学特任教授)

パネリスト：工代祐司氏 (香川県地方創生特別参与)
半井真司氏 (四国ツーリズム創造機構代表理事)
三矢昌洋氏 (香川県観光協会会長)
岡田一雄氏 (ジオリブ研究所プロデューサー)
殿谷 梓氏 (三好ジオパーク地質専門員)

- 16:50-17:00 閉会挨拶 吉田秀典 (香川大学副学長, 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 機構長)



巽 好幸 先生

世界的なマグマ学者で、美食地質学創始者。NHK「ジオ・ジャパン1、ジオ・ジャパン2」で監修・解説を務めた。著書に『地震と噴火は必ず起こる』（新潮選書）、『「美食地質学」入門～和食と日本列島の素敵な関係』（光文社新書）ほか多数。

日時

会場参加：**2025年3月3日(月)(先着70名)**
13:30 - 17:00 (受付:13:00~)

動画視聴：YouTube動画配信 2025年3月5日(水)を予定

会場参加の方は、香川大学幸町キャンパス オリーブスクエア多目的ホールにご集合ください(右図参考)

*公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングをご利用ください。



参加費

無料 (会場参加・動画視聴ともに
事前申込み必要)

申込締切：2月24日(月)

参加申込

<https://forms.gle/67xJzPNDATX86nVr9>

【お問合せ】

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 TEL 087-832-1657

主催：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

共催：一般社団法人 四国クリエイティブ協会、一般社団法人 香川経済同友会、
讃岐ジオパーク構想推進準備委員会、せとうち讃岐ジオ・ガストロノミーツーリズム研究会

後援：香川県、高松市、公益社団法人 香川県観光協会

